



2015年
5月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

保育園で職員向けの「健康管理」で、ヨガを行いました。その先生から「痛くてできないことはやらない、動かないところは無理して動かさない。人の事を見ないで、自分の体だけを見つめる。意識して息をして酸素をたくさん取り入れる。」との言葉を頂きました。

仕事をしている大人は、できないと書いていてもしなくてはいけないことに出くわしたりします。又、あまりに集中していて、息をのむ場面や、息をしていないこともしばしば・・・そんな生活の中で「できない事はしなくていい」の言葉に、心も体もリラックスする機会が得られました。

さて、乳幼児のこの時期「子どものやりたい気持ち」をたくさん実現させてあげたいと思います。

又、大人は誰しも、子ども達が幸せになってほしいと考えています。

そして「できない事」「苦手なこと」を少しでもなくす為にそれをやらせる事、克服させてあげる事が将来の為と考えがちです。しかしながら、生活に追われていると時間に制約があったり、危険で遊んだり走ったり、できない場所の問題。多忙な時には心のゆとりに欠けてしまう・・・等々「やりたい事」をそうやすやすとはさせてあげられないのが現状かもしれません。

しかし、「できない事」からはじめないで、まず「やりたい事」をやる事からはじめ「楽し～」「なんでだろ～?」「できた!」「又やりたい」そんな自信や意欲を育み、土台作りをすることが遠回りかもしれませんが「できない事」を「やってみよう～」と思える力を蓄える道筋と、保育園では取り組んでいるところです。



お誕生日おめでとう

1才おめでとう	みゆちゃん
2才おめでとう	げんきくん こうきくん りつきくん さゆりちゃん あおばくん
3才おめでとう	りかちゃん
4才おめでとう	あおいちゃん まゆちゃん
5才おめでとう	けんしんくん こてつくん えいきくん
6才おめでとう	ともるくん あやなちゃん ちひろちゃん

5月の予定	
1	金
2	土
3	日 憲法記念日
4	月 みどりの日
5	火 こどもの日
6	水 振替休日
7	木
8	金
9	土
10	日 母の日
11	月 ちゅっちゅこっこの会★
12	火
13	水 図書館(5才児) 0才児健診・乳児内科健診
14	木 遠足4才お弁当 料理保育5才
15	金 防災訓練 171災害伝言板
16	土 離乳食試食会
17	日
18	月 ちゅっちゅこっこのなかよし広場★ 乳児誕生会★ PPD(ピッパガ-)
19	火 防犯訓練
20	水
21	木 キャンプ行ってらっしゃい会
22	金 キャンプ
23	土 キャンプ
24	日
25	月 ちゅっちゅこっこの会★ キャンプお帰りなさい 発達相談の日★
26	火 0才児健診・幼児内科健診
27	水 照子おばちゃんのお話会
28	木
29	金 幼児誕生会★
30	土
31	日

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます
(予定は変更になる場合があります)

りすぐみ(3才)です こんにちは

りすぐみに進級して早一ヶ月が経ちました。

りすぐみ組の子ども達は一階での生活にも慣れてきて、毎日生き生きと過ごしています。毎日の生活の中で楽しみにしているのがランチルームでの食事です。ランチルームでは、テーブルを横に並べて食べているので、座った時お互いの顔が見え、「おいしいね」などと会話を楽しみながら食事をしています。

また、もうひとつの楽しみが、園庭あそびです。朝、登園すると真っ先に園庭に出てあそんでいます。ひつじ組、ぞう組のあそんでいる姿を見て、鬼ごっこをしたり、今まではできなかったようなアスレチックの登り棒に挑戦してみたりと、お兄さんお姉さん達の刺激を受け毎日新しい遊びに挑戦する子ども達です。



こどものつぶやき (ひつじ)

言葉の面白さに興味を示し始めてきた4歳児の子ども達は色々な言葉を”～みたい”と言って楽しんでいます

その1
散歩の際に「ハナミズキ」の通りを歩いている時

先: ”ハナミズキきれいだねえ～”

子: ”ハナミズキっていうんだ”

子: ”ハナミズミたい”

子: ”ハナミズのキなの～?”

「の」が一文字入っただけで別な物になってしまう、子ども達のイメージにびっくり!!

その2

昭和の日の前日・・・

4歳児: ”あしたはなんでおやすみか
ぞうくみさんにきいてみよう”

5歳児: ”あしたは、しょうわのひだよ”

4歳児: ”しょうゆのひだって”

4歳児: ”しょうがつみたい”

「しょう」を色々イメージして楽しむ子ども達でした。



こいのぼり制作

各年齢の発達に合わせ、季節に合わせた制作を楽しみながら取り組んでいます。4月は「こいのぼり」を作りました。

【2歳児】大人が作ったこいのぼりの台紙に、うろこに見立てたシールを貼りました。シールは台紙から一人で剥がし、親指と人差し指でつまんでシールを貼っていきます。1枚2枚とカラフルなうろこでおしゃれしたこいのぼりに仕上がりました。

【3歳児】直線ギリが上手になったりすぐみさんは、はさみを使って自分たちでうろこを切りました。片手で台紙を押さえて「チョキチョキ」と線添って切ったうろこをのりを使って貼りました。

【4歳児】うろこの色づけも絵の具を使ったにじみ絵で作りました。うろこは曲線を生かした形に切りました。紙を送る手の動きの調整が上手になってきました。

【5歳児】自分で切って貼ったこいのぼりの色付けをブラシ絵で行いました。絵の具を含ませたブラシを小さな網にこすって色を落とし、色づけしていきました。思いのほか力も必要な作業に苦戦する子ども達でした。



ハサミを使うときはみな真剣です



絵の具を使うのってなんだか・・・楽しい!

「ポニー触れ合い」

たかさご保育園には、年に6回 埼玉県鶴ヶ島からポニー2頭「ちょこちゃん」(雌)「きんちゃん」(雄)が遊びに来てくれます。乳児期(0.1.2歳児前期)は、見学が主な活動になっていますが、2歳児後半～3.4.5歳児は人参や藁などの餌やりを行います。素手で直接エサをあげるのが怖い子どもには、お皿を用意し、お皿に乗せてあげていますが、怖がっていた子ども達も、慣れてくると手の平に乗せてあげることが出来るようになります。4.5歳児になると、エサやりにくわえて、ブラッシングかけ・引き馬・シャワー・散歩、乗馬etcなど年齢や季節に合わせた活動を通して、実際にポニーの体に触れ、体温や感触を直接肌で感じる触れ合い交流も行っています。最初は怖がっていた子ども達も、回数を重ねる事で、安心して触れ合う事が出来るようになります。

地域の方も活動に参加できますので、一緒にエサやりをしたり記念撮影をしたりしましょう。ご家族の方もどうぞ・・・

又最後の質問コーナーではQ: どうして尻尾は長いの? Q: どうやって眠るの? Q: 何歳? 等触れ合う中から出てきた疑問を出し合い、お世話する吉川さんから答えを聞いたり、会話する事も楽しみの一つです。

たかさごの教育 (心の育ち)

第2回

たかさご保育園では、心豊かな子どもをはぐむカリキュラムを作り、一人一人の心に寄り添って心を育てています。0歳児では”人との信頼関係を築ける子ども”を柱とし、子ども達が心を開いて過ごせるような関係づくりを大切にしています。

ひよこ組の子ども、園生活がスタートして早1か月が過ぎました。大好きだったお母さんから離れ、初めての環境、慣れない保育者と過ごす時間は、子ども達にとって寂しさでいっぱいです。私たち保育者はそんな子ども達の気持ちに寄り添いながら、オムツ交換では言葉をかけながら接したり、一緒に遊ぶ中でわらべ歌を意識的に多く取り入れています。目と目を合わせ、優しい口調で歌を歌ったり、からだを擦ったり、言葉をかけることで気持ちもほぐれていきます。”う～””あば～”と応答してくれたり、微笑み返してくれた時には、心地よく感じてくれたのかな・・・と嬉しく感じる瞬間です。こうして、私たち保育者と過ごすことも安心よ、大丈夫よという関係づくりを行っています。これからの一年、ゆったりとした気持ちで子ども達と関わり、心豊かな子どもに育てたい成長のお手伝いをさせていただきたいと思っています。